

協働事業評価・報告書

事業名	「津久井浜団地徒歩 0 分図書館」開設事業
団体名	特定非営利活動法人プラットフォーム
県協働部署名	県土整備局 建築住宅部 公共住宅課、政策局いのち・未来戦略本部室 コミュニティ活性化グループ
事業期間	令和 5 年 4 月 1 日 ～令和 6 年 3 月 31 日

1 個別事業ごとの進捗状況

事業 1	「津久井浜団地徒歩 0 分図書館」開設事業
(1) 目標	地域での孤立・孤独を解消し、団地を中心とした地域コミュニティの活性化を図る。 居場所づくりを通して、新たな地域課題の把握と整理を行い、モデルになるような住民主体のコミュニティ再構築に向けた企画と実践を行う。 また、悩みがあったときに安心して相談できる心理的な居場所の創出をすることで、だれもが安心していきいきと生活できる地域コミュニティの活性化を目指す。
(2) 実績 ※事業の実施によって生じた結果を、数値等により箇条書きで記入してください。 ※この欄に入りきらない場合は、別紙も可。	●開設日：12 月/25 日間、11 月/25 日間、10 月/24 日間、9 月/21 日間、8 月/21 日間、7 月/22 日間、6 月/13 日間、5 月/16 日間 ●来館者：12 月/大人 39 名/子ども 20 名、11 月/大人 49 名/子ども 40 名、10 月/大人 61 名/子ども 74 名、9 月/大人 49 名/子ども 34 名、8 月/大人 35 名/子ども 21 名、7 月/大人 12 名/子ども 8 名、6 月/30 名、5 月/45 名 ●催し：12 月/4 回、11 月/6 回、10 月/6 回、9 月/5 回、8 月/7 回、7 月/3 回、6 月/1 回、5 月/1 回 ●支援につないだ子ども 1 人 ●支援につないだ大人 1 人
(3) 実績・成果に対する評価 ※実績や成果についてどのように考えているかを記入してください。	団体の図書館を基軸にした交流活動により、「神奈川県健康団地推進計画」の 4 つの目標の 1 つである「健康づくり、コミュニティづくりと居住支援」が進んでいる。 地域の実情に合わせ、当事者に寄り添った、住民主体の交流の場づくりの取組は、当団体独自の取組であり、参加者からも「子どもたちに会えるのが楽しになった」、「自分もできることをやってみたい」等の声が多くあり、評価に値する。
(4) 進捗状況	ア) この事業の進捗は何%ぐらいですか。(90%) ※1 年間で目標が達成できた場合に「100%」になることを基準に判断してください。 イ) 上記ア) のように判断した理由を記入してください。 毎月平均 25 日以上の開館により、当初目標としていた「図書館の開設」についてはおおむね達成できたと考える。催しの参加者人数は、おおむね各回 1 桁代だったが、活動に共感する住民層の発掘ができ、住人から個別のお誘いがあるなどの広がりは見られた。 今後は、アンケート結果などから、住民が抱えている生活の課題を把握し、より地域資源を活用し住民と共につくれる取り組みに注力する。 ウ) この事業の課題と対応策 住民に対するニーズが世代によって異なる部分があるが、本事業は団地という地域の特性に柔軟に対応した仕組みとする必要がある。 そのためには、関係機関や他事業者との連携が不可欠であるため、今後、さらに住民に効果的なイベントや講座を提供できるような体制を構築していきことが必要と考える。 また、高齢者の買い物や移動に対するニーズや子どもの居場所の不足が地域によって異なるという課題があるが、本事業は地域の既存の事業サービスを活用し柔軟に対応した仕組みにより対応する。 そのためには、関係機関や地域住民との課題に対する共通認識が不可

	欠である。今後、さらに勉強会・講演会や新たなネットワークにより、関係機関や他事業者と連携し、この課題を解決していく。
--	--

(注) 個別事業が 2 つ以上ある場合は、上の表を複写して記入してください。

2 協働事業を継続する上での課題とその対応策

居場所について運営も始まり、講座やイベントが適切に実施されている一方で、参加者の人数については十分な成果が得られていないと感じる。団地住民への周知方法等の見直しや効果的な方法について模索してほしい。今年度は 1 年目ということで、団地住民とのコミュニケーションや関係づくりを重点的に活動していた。来年度以降は、さらに幅を広げ、子どもの支援や高齢者向けのイベント企画を通して、様々なニーズに対応するよう期待する。

3 負担金事業終了後の当該協働事業の見通し

※協働終了とする場合、団体は事業の継続の見通しについて記入してください。県協働部署にあっては、記入は不要です

4 協働事業の評価

(1) 協働事業の成果

①	協働することで、単独で事業を行うよりも効果やメリットがありましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
②	事業の受益者の満足を得ることができましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
③	②で「はい」を選んだ場合、受益者の満足度を調べるためにどのようなことをしたかを記入してください。 居場所を利用する方やイベント参加者の声を集めた。	
④	協働事業の成果を記入してください。 図書館を基軸にした交流活動により、地域での孤立・孤独を解消し、団地を中心とした地域コミュニティの活性化が図られた。	

(2) 協働事業の協議の状況

<企画段階>

①	事業計画や目標の立て方について、団体と県とは事前の調整や協議を十分行いましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
②	団体と県とは対等な立場で協議を行いましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
③	締結した協定書は事業を効果的に実施する上で適切でしたか。	はい・いいえ・どちらともいえない

<実施段階>

①	意思の疎通を円滑にし、事業の進捗状況を確認するため、団体と県とは節目ごとにメールや電話でのやりとりや定期的な協議を行いましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
②	協働部署（団体）の状況や担当者の置かれている立場についての理解に努めましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
③	必要な情報を県と共有することができましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
④	協議についての課題を記入してください。	

(3) 協働事業の役割分担

①	県（団体）との役割分担は適切でしたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
②	協働事業の実施にあたって、あらかじめ定められた役割を果たすことができましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
③	役割分担についての課題があると思われる場合は、記入してください。	

(4) 協働事業全体を通しての評価

①	全体として、団体と県とは対等な立場で協働ができましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
②	この事業の課題を解決する上で、協働という手法は有効だと思いましたか。	はい・いいえ・どちらともいえない
③	協働事業全体を通じて気づいた点を記入してください。 県によるソフトバンクによるスマホ教室を行う事業者の紹介、もう 1 室の空室の整備、コグニサイズ講師派遣、図書館運営に興味を持つ大学生の紹介、団体による TV プロモーション協力と協働部署と事業者それぞれが持っている情報や得意なことを話し合い、当初の協働分担を超えた協力を実現している。	

(5) 社会的認知の獲得

①	取り組んでいる事業や成果について社会に知らせましたか。	☒ はい・ ☐ いいえ・ ☐ どちらともいえない
②	①で「はい」を選んだ場合、具体的に何を行いどんな反応があったか（無かったのか）を記入してください。 かなフル TV・かながわマフィンで知事がプロモーションを行った。また note を使ったスタッフブログも公開し、認知度向上に努めている。知事の TV プロモーションにより、県営住宅の子育て世帯向け住宅の応募件数が 3 倍になり、子育てをとおして高齢化が進む県営住宅の活性化が期待できる。	
③	今後に向けた課題を記入してください。	

(6) 新たなネットワークの獲得

①	この事業を実施する上で新たなネットワークをつくる（広げる）必要性がありましたか。	☒ はい・ ☐ いいえ・ ☐ どちらともいえない
②	①で「はい」を選んだ場合、ネットワークをつくる（広げる）努力しましたか。	☒ はい・ ☐ いいえ・ ☐ どちらともいえない
③	②で「はい」を選んだ場合、どんな努力をしたのかを記入してください。 いのち・未来戦略本部室事務局の「人生 100 歳時代ネットワーク」に参加し、他民間団体とのネットワーク構築を図った	
④	②で「はい」を選んだ場合、ネットワークをつくる（広げる）ことができたか。	☒ はい・ ☐ いいえ・ ☐ どちらともいえない
⑤	④で「はい」を選んだ場合、具体的に関係（連携）ができた機関の名称を記入してください。 横須賀市、市社協、人生 100 歳時代ネットワーク参加企業と連携できた。	

(7) 行政の施策等への影響

①	協働事業の実施により、県職員のボランティア団体等に対する認識や行政の施策等に影響を与えることができましたか。（協働部署にあっては、影響を与えられたかどうかを回答してください。）	☒ はい・ ☐ いいえ・ ☐ どちらともいえない
②	①で「はい」を選んだ場合、具体的に変化や影響があったと思われることがあれば記入してください。 現在改訂作業中の「健康団地推進計画」の、「健康づくり、コミュニティづくり事例」として掲載し、神奈川県住宅政策懇話会の委員に高く評価され、更なる施策推進の意見をいただいた。	

(8) 費用対効果

①	事業の効果から見て、要したコストは適切でしたか。	☒ はい・ ☐ いいえ・ ☐ どちらともいえない
②	①で「いいえ」を選んだ場合、その理由と、今後の対応策を記入してください。	